

関心を持とう

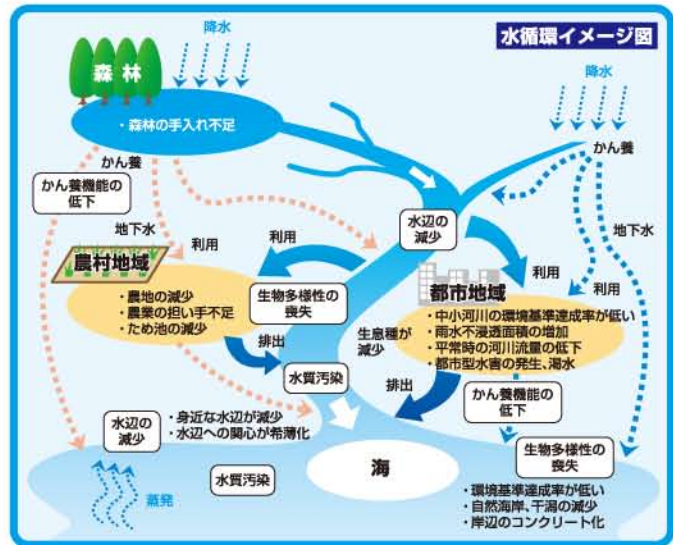
○水循環

水は雨や雪として森や畑などの地上に降り、地中にしみ込みながらゆっくり川に流れ、そして海にたどり着きます。また、海などの水は太陽エネルギーにより温められて水蒸気となり、雲となって再び雨や雪として地上に降ります。この繰り返しを水循環と呼んでいます。

水利用の状況や森林・農地・都市などの土地利用形態の変化は水循環に影響を及ぼし、水質汚濁、川などの流れの変化、野生生物の生息環境の悪化に伴う生物多様性の喪失、ふれあいや憩いの場としての身近な水辺の減少などの障害をもたらすこともあります。

伊勢湾を助けるためには、海の近くに住んでいる人だけでなく、この流域で生活している一人一人の取り組みが大切です。

水循環の現状と課題

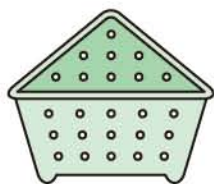


出典: あいち水循環再生基本構想

行動しよう <一人一人ができること>

日常生活でできること

生活排水として、わたしたちの家庭から流される汚れは、各家庭でちょっとした心がけや工夫をすることにより、ずいぶん減らすことができます。



三角コーナーなどで料理くずや食べ残しを流さない。



スクレーパーや新聞紙などを利用して油污れを拭き取る。



油は新聞紙やぼろ布に染み込ませてゴミとして出すか、廃食用油の回収に出す。



お風呂の残り湯を利用する。石けん、洗剤は目分量をやめて適量で使用する。



シャンプー・リンスを使いすぎない。

- 食品の残りを安易に流さないようにしましょう。
- 洗剤等の使用が少なくなるよう工夫しましょう。
- 節水を心がけましょう。
- 公共下水道等への接続、または合併処理浄化槽の設置をお願いします。
- 浄化槽は正しく使い、保守点検、清掃を励行し、法定検査を受けましょう。

レジャーの時にできること

キャンプをしたときにでたゴミ、花火などのゴミは持ち帰りましょう。釣り針・釣り糸を捨てないでください。

